

# 令和4年度 第1回上越警察署協議会議事概要

開催日時	令和4年6月16日（木）午後2時00分から午後3時30分まで		
開催場所	上越警察署大会議室		
出席者	委員 (定数15人)	滝澤会長 伊藤委員 君波委員 佐藤委員 沢田委員 曾我委員 高館委員 仲山委員 望月委員 本山委員 和栗委員 (会長・副会長以下50音)	計11人
	警察	梅田署長 穴沢副署長 五十嵐会計官 南雲地域官 本間刑事官 阿部警務課長 山本留置管理課長 山本生活安全課長 大塚刑事第一課長 恩田刑事第二課長 小林交通課長 小林警備課長	計12人

## 管内の治安情勢

各官課長から、令和4年5月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

## 前回の答申事項に対する業務推進状況

各課長から、前回答申した重点推進項目の取組状況について説明があった。

### 1 特殊詐欺被害防止対策の推進

- 各種会合等における広報  
各地区の会合、防犯講話において、チラシ等を配布し、特殊詐欺被害防止を呼びかけた。
- メディア等を利用した広報  
地元ケーブルテレビの協力を得て、管内で発生した特殊詐欺被害の手口、対策などについて広報を実施した。また、駅構内に設置されているデジタルサイネージを利用した広報を実施した。
- 特殊詐欺被害を未然に防止した方々への感謝状の贈呈  
被害を未然に防止した金融機関の職員等の方々に感謝状を贈呈した。
- 特殊詐欺被害防止対策推進プロジェクト委員会の設立  
管内の特殊詐欺被害の発生に歯止めがかからない状況を受け、署内各課、各ブロック員からなる「特殊詐欺被害防止対策推進プロジェクト委員会」を立ち上げ、5月31日に設立会議を開催した。
- 年金支給日における広報

6月15日の年金支給日に管内11箇所のスーパー、金融機関においてチラシ等を配布し、特殊詐欺被害防止について広報した。

## 2 交通死亡事故抑止対策の推進

### (1) 「春の全国交通安全運動」の実施

4月6日から15日までの間に実施された「春の全国交通安全運動」において、

- ・ 地元ケーブルテレビを活用した広報
- ・ 上越市大和地内に開設した街頭指導所における広報
- ・ 上越市高田地内の朝市会場における広報
- ・ 通学路におけるサインカーを使用した広報

等を実施した。

### (2) 「自転車安全月間」の実施

5月中に実施された「自転車安全月間」において、

- ・ 管内駅構内に設置されているデジタルサイネージによる広報
- ・ 地元ケーブルテレビを活用した広報
- ・ 大型スーパーにおける広報
- ・ 自転車量販店に対する自転車購入者への交通事故防止呼びかけの協力依頼

等を実施した。

## 諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

## 1 特殊詐欺被害防止対策の推進

本年5月末現在の当署管内における特殊詐欺被害発生状況は、被害件数13件（前年同期比+12件）、被害総額約470万円（同+約220万円）であり、大幅に増加した。

当署に特殊詐欺被害防止対策推進プロジェクト委員会を設立し対策の強化を図っているところであるが、特殊詐欺の手口は多様に存在することから、引き続き特殊詐欺被害防止対策を重点的に推進する必要がある。

## 2 交通死亡事故抑止対策の推進

昨年も「交通死亡事故抑止対策の推進」を諮問事項に挙げて取り組んだ結果、死者数は3人となり、前年から4人減少したうえ、当署の死者数の抑止目標である4人以下を達成した。

他方で、昨年の死者3人中2人が高齢者であり、高齢者の交通事故防止対策が引き続き重要であることから、引き続き「交通死亡事故抑止対策の推進」に取り組んでいく必要がある。

## 意見・要望・質疑等（○は署長等の説明）

- 1 私は、防犯組合の活動でチラシ配布や高齢者の会合等で広報等を行っている。署内に「特殊詐欺被害防止対策推進プロジェクト委員会」を設立したとのことであり、防犯組合としても連携して活動したいと思うが如何か。

○ 警察による特殊詐欺被害防止広報等の要望があれば積極的に連携していきたいと思っておりますので、窓口の生活安全課にお問い合わせください。

**2 交通事故の抑止に関しては安全教育が重要であり、速度等取締り指針を地域の交通安全協会やインターネットを活用するなどして広報していくことが重要であると感じるが如何か。**

**また、交通事故の原因で一番多いものは何か。信号無視か。**

○ ご意見を諮問事項の推進に活かしていきたいと思っております。また、交通事故の原因で一番多いものについては安全不確認による事故と承知しています。

**3 イヤホンをしたままで自転車に乗ったり、歩いている人を見かけ、危険だと思うことがあるが、指導することはあるか。**

○ 自転車に対しては「イエローカード」、歩行者に対しては「オレンジカード」という指導カードを活用して指導しています。

#### **答申**

質疑の後、上越警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

#### **速度等取締り指針の策定**

交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。